



教育支援センターだより

花かおり
緑あふれ
人輝くまち
こうのす



- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業

9月号 令和8年度 第6号
令和8年 9月18日発行(通算198号)

鴻巣市立教育支援センター

〒369-0133 鴻巣市小谷1890番地1
TEL 048-569-3181
FAX 048-569-1773

じっくり考え、納得して進む教師は

教育指導員 吉野 徳子

近年、AIや対話型AIを信頼したが故の事件を耳にしたり、数多くの動画投稿とそれらを瞬時に視聴し続ける姿に遭遇したりするたびに、「自分で考え、納得して進む」ことの重要性を問い直したくなります。今の私たちは、何でもインスタントな答えが手に入る時代になり、自分なりに問い、考えることを忘れてしまったようです。

「自分なりの表現や見方をもつことで、息苦しい環境を打破できる」

この言葉は、戯曲家・演出家 鴻上尚史氏の著書の中で語られている言葉です。

過日、鴻上尚史氏が演出された舞台を見に行き、そのプログラムに掲載されている役者陣のお話やご本人の対談を読む機会がありました。その中で「考える」という言葉が多く語られていました。役者陣は、「この舞台は難しかった。鴻上さんに演技指導を訊ねても、『じゃあ、一回やってみましょう。』『自分が考えたようにまずはやってみて。』といわれるだけだった。」と回想し、鴻上氏は、「周りや空気をよむのではなく、自分なりの表現をもつ。人に言われて表現するのは本物ではない。人生そのものが演劇行為と捉えて、自分で考えて表現したものが、その役者の表現なのである。」と語っておりました。鴻上氏が言う「考える」とはどのようなことなのか興味がわきました。すると、ある著書の中に、前述の言葉や「考えることにより、自分なりの見方をもち、それを言葉にして表現すれば、他者と違う自分を認めることになる。」という言葉が目にとまりました。表現者としての思いや演劇論の言葉なのかもしれませんが、今の私たちに改めて「考える」ことの意義を示してくれたように思えました。

自分の行動を決めるのは、「自分なりに問い、考え、自分なりの見方をもった」からであり、それは、人からの評価以前に、自分を認める強さにもつながり、逆境をも乗り越えられる、ということなのではないでしょうか。

私たち教育支援センター研修担当教育指導員は、ライフステージに応じた研修として若手を中心に教室訪問を通して支援を行っております。

教師ってなに？ 自分はどんな教師になりたいの？ 目の前の児童生徒に学びはあるの？ 自ら学ぶって？ どのような授業をすればいいの？・・・と、「じっくり考え、納得して進む教師」であってほしいと願っています。自分なりの答えがある人は、もしも立ち止まったとしても、考えた自分を認め自信をもつことができるからです。今後も微力ながらも、先生方を応援してまいります。



LET'S の
ご案内

“LET’S(レッツ)”は、鴻巣市立教育支援センターの愛称です。
LET’Sの事業内容や詳しい情報は、鴻巣市ホームページでも閲覧できます。
右のQRコードをご利用ください。



8月の相談状況 224件

相談内訳	R8. 8月	R8. 7月
相談者来所	97	116
電話	84	142
相談員等の学校等への訪問	43	101

主な相談者別内訳

小学生保護者	57	88
小学生	33	43
小・中教職員	28	84
年長児保護者	27	23
未就学児	18	28

主な相談内容

不登校	68	108
就学	43	41
性格・行動	36	80
特別支援	36	71
5歳児健診	15	21

9・10月の行事予定

月	日	曜	行 事
9	2	水	ウイング・ステップ担当者研修会
	8	火	Let’s教室 2学期始まりの会
	9	水	若手教員(2・3年次)教室訪問開始
	24	木	まなびの教室 14:00 就学支援委員会②(ブロック別)
10	22	木	まなびの教室 14:00
	27	火	教育支援センター防災訓練
	28	水	Let’s教室ハイキング(コスモス畑)
			就学支援委員会③ 15:00



今日も緑が鮮やかで

芝生保全会の皆様に整備していただいたグラウンドは、緑のじゅうたんのようです。小谷小学校の頃からお世話になっており、心からお礼申し上げます。

シリーズ

0歳～15歳までの一貫した教育の推進
教育支援センター 出前講座

センター職員が学校に出向き、参考にしていただきたい情報や資料をお届けします。
○お申し込みは、実施予定日の1か月前までを目安にしてください。
○内容・時間・講師等は、ご要望を伺いながら柔軟に対応させていただきます。
○下表のプログラム以外に希望する内容がありましたら、担当へご相談ください。



教育相談内
中学校研修
(吹上)

R8 8/21

	出前講座名	主な内容	時間	担当
1	通常学級内における特別に配慮が必要な児童生徒への対応について	○発達障がい傾向がある児童生徒を、学級の中に受け入れる際の配慮事項 ○発達障がい傾向がある児童生徒への望ましい支援の在り方	90分程度	専門教育相談員、臨床心理士 等
2	愛着障がいについて	○愛着障がいと発達障がいの相違点 ○愛着障がいを抱えていると思われる児童生徒についての理解や指導方法	90分程度	臨床心理士、専門教育相談員 等
3	読み書きが苦手な子への支援について	○読み書きLDの子どもたちが自信を取り戻すための支援の在り方 ○教室内で読み書きに困難を抱えている児童生徒への支援	90分程度	臨床心理士、専門教育相談員 等
4	心理検査の効果的な活用についてーWISC編ー	○WISCーⅣ・Ⅴ等の心理検査の目的及び効果的な活用	90分程度	臨床心理士、専門教育相談員 等
5	発達障がいのある児童生徒への支援	○ASDやADHD、LD等、発達障がいのある児童生徒の理解や支援方法	90分程度	臨床心理士、専門教育相談員 等
6	SSWの役割について	○学校・家庭・関係機関をつなぐスクールソーシャルワーカーの役割 ○スクールソーシャルワーカーとの効果的な連携の図り方	60分程度	SSW(スクールソーシャルワーカー)
7	教育支援プランA・Bの作成及び活用について	○一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かで適切な指導・支援のための、個別の支援プランの作成ポイント及び効果的な活用	60分程度	就学支援相談員、専門教育相談員 等
8	教育支援センターの機能と活用について	○教育支援センターにおける相談事業や適応指導教室事業、臨床心理士や専門教育相談員、担当指導主事の学校巡回訪問(教員・保護者対象)	応相談	担当指導主事 等
9	ストレスへの対応	○児童生徒の学校生活及び家庭生活でのストレス要因とその対処の仕方 ○悩みを抱えている児童生徒・保護者への有効な支援	60分程度	臨床心理士、専門教育相談員 等
10	ゲーム依存について	○ゲーム依存が児童生徒の心身に与える影響 ○学校・家庭が児童生徒を支援していく連携の在り方	60分程度	臨床心理士、専門教育相談員 等
11	不登校について	○不登校児童生徒の保護者の心情 ○不登校児童生徒に対する学校の効果的な対応	60分程度	専門教育相談員 等